

「専門性の高い技術者資格を活用した 総合評価落札方式の試行」について(工事関係)

新潟会場：H25.7.25

金沢会場：H25.7.26

北陸地方整備局 港湾空港部 品質確保室

平成 25 年 7 月

本資料に記載された内容は、今後変更になることもありますので、入札参加の際には、当該工事の入札説明書をご確認のうえ、申請されるようお願い致します。

(1) 現状及び目的

1) 現状

海上工事は、波浪や潮流の影響を受け、水面下での施工といった厳しい施工条件のもとで行われるが、現行の方法では、海上工事的特殊性が必ずしも適正に評価されているとは言い難い。

2) 目的

一般の土木施工技術にない海上工事的特殊性を更に評価するため、工事の大部分又は重要な部分において作業船を使用して行う海上工事を対象に、海上工事に特化した民間技術者資格を活用することによって、一層の品質及び安全の確保が図られると考え、今回、試行することとした。

1

(2) 今回の試行で活用する専門性の高い資格

「海上工事施工管理技術者」

一般財団法人 港湾空港総合技術センター(SCOPE)が創設した、海上工事を統括しうる優れた技術者を「海上工事施工管理技術者」として認定する資格。

受験資格として、一級土木施工管理技士または技術士(ただし建設部門に限る)の資格の取得と海上工事の一定の実務経験を有することが必要。

資格登録後も海上工事の実務経験の内容を確認するとともに、技術力の維持向上に向けた自己研鑽を奨励する仕組み。

(3) 評価の考え方

現行の評価項目における「継続教育(CPD)の取り組み状況」の配点1.0または2.0点を、「海上工事施工管理技術者」の資格を保有している場合に振り替えて評価する。

2

(4) 具体的な評価方法

赤字追加及び削除箇所

項目	施工能力評価型						技術提案評価型				
	II型	施工体制確認型									
		II型	I型					S型(非WTO)			S型(WTO)
			標準	標準	チャレンジ型	施工計画重視型	標準	標準	チャレンジ型		
Aランク以外	Aランク以外	Aランク	Aランク以外	Aランク以外	Aランク以外	Aランク	Aランク以外	Aランク			
施工計画、技術提案(II型は除く)	—	—	可/不可	可/不可	20点	20点	40点	40点	40点	50点	
企業の能力等 (項目省略)	12点	16点	20点	16点	3点	8点	10点	8点	5点		
配置予定技術者の能力等	12点	16点	20点	16点	4点	8点	10点	8点	5点		
同種工事実績	6.0	6.0	8.0	6.0	2.0	3.0	4.0	3.0	2.0		
請負工事成績評定点	6.0	6.0	8.0	6.0	1.0	3.0	4.0	3.0	1.0		
優良建設技術者表彰又は優良工事表彰の従事技術者	—	3.0	3.0	3.0	—	1.0	1.0	1.0	—		
継続教育(CPD)の取り組み状況	—	—	—	—	—	—	—	—	—		
保有資格(次頁)	—	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	2.0		
地域精通度・地域貢献度 (項目省略)	6点	8点	—	8点	3点	4点	—	4点	—		
加算点合計	30点	40点	40点	40点	30点	40点	60点	60点	50点	50点	

3

(4) 具体的な評価方法

保有資格	評価基準	配点
配置予定主任(監理)技術者又は専任補助者が保有している資格	海上工事施工管理技術者(○類) ^{※1}	1.0 ^{※2}
	その他の資格	0.0

※1:海上工事施工管理技術者(○類)

工事内容により、「I類(浚渫)」、「II類(コンクリート構造物)」、「III類(鋼構造物)」を指定する。

※2:配点

S型(非WTO・チャレンジ型)の場合は、2.0点とする。

(5) 適用時期

適用時期

H25. 8. 1以降に公告する海上工事から適用する。

4